



### インターンシップ生(大学生)が感じている北海道の課題

#### 農家の現状とこれから

区分	計	39歳以下	40~49歳以下	50~59歳以下	60~64歳以下	65歳以上
平成17年	115,268人	17,119人 (14.8%)	20,742人 (18.0%)	29,392人 (25.5%)	12,551人 (10.9%)	35,464人 (30.8%)
平成29年	85,700人	12,600人 (14.7%)	12,000人 (14.0%)	17,100人 (20.0%)	12,300人 (14.3%)	31,700人 (37.0%)
平成30年	83,900人	11,500人 (13.8%)	11,900人 (14.2%)	15,300人 (18.3%)	11,500人 (13.8%)	33,400人 (39.9%)

資料：農林水産省「農林業センサス」、「農業構造動態調査」

**★北海道の販売農家の年齢別構成比の推移**  
販売農家の従事者数は年々減少しており、平成30年と平成17年を比べると、全体的に高齢化かつ人口の減少が見て取れます。



新規参入者の中には、「技術の未熟さからくる不安」や「子育てとの両立が難しい」などという不安の声が多くあります。

#### 北海道にて取り組まれている担い手を増やす活動

##### 金銭面での支援

就農前の研修期間には生活安定に必要な資金の支援を受けることができます。

就農後も低利融資、補助、給付という支援の形があり、条件を満たせばどなたでも受けることができます。



##### 技術面での支援

農業改良普及センターが各地の担い手育成センターと連携し新規就農者に対し技術指導を行っています。



##### コントラクター

家族経営などの休みの取りづらい農家にはコントラクター(農作業受託組織)という農作業を請け負う組織があります。これにより委託農家の労働負担を減らすことができるだけでなくコントラクターの活用によって生じた余剰時間を様々なことに活用できるメリットがあります。

区分	H12	H25	H26	H27	H28	H29
コントラクター数(組織)	94	325	330	330	324	326

資料：北海道農政部「コントラクター実態調査」

このように今では新規の人でも参入しやすく、多くの方が抱く不安は徐々に改善されている傾向にあります。

#### インターンシップの受け入れ

道議会では、包括連携協定を締結した大学の学生をインターンシップとして受け入れています。今年は、9月2日から1週間、議会事務局(議会運営に関する業務を行う部署)で、議員依頼による調査・資料作成、委員会(本会議)の記録(撮影)などを体験してもらいました。この記事は、インターンシップの業務として、学生自身が高校生に知ってもらいたい内容を考え、素材の準備から執筆までを行いました。

みなさまの感想お待ちしております!!!



★ 道議会への行き方 住所：札幌市中央区北2条西6丁目 地下鉄さっぽろ駅10番出口徒歩約4分  
★ 道議会ホームページについて 議会中継・録画、傍聴・見学のご案内など URL: <http://www.gikai.pref.hokkaido.lg.jp/>  
★ 紙面への意見、要望や道議会への問い合わせ メール: [gikai.seisaku1@pref.hokkaido.lg.jp](mailto:gikai.seisaku1@pref.hokkaido.lg.jp) 電話: 011-204-5691

★ みんなの道議会のバックナンバーについて：最新号やバックナンバーについては道議会ホームページに公開しています。

編集発行：北海道議会 発行日：令和元年(2019年)12月12日

# みんなの道議会 No.11

HP: [北海道議会](#) 検索  
Twitter: @hokkaidogikai

## 第45回北海道議会議場コンサート



第45回議場コンサートでは、令和元年第3回定例会の初日に、オホーツクを拠点に活躍するユニット『ホラネロ』を招待し、流水や麦をゆらす風、クマ笛の音などを素材にした“ジオミュージック”を演奏頂きました。

コンサートの模様は、「北海道庁インターネット放送局 Hokkai・Do・画」で公開!



#### 今号の主な内容

- 2P：令和元年第3回定例会の概要や議決状況について
- 3P：定例会キーワードについて
- 4P：インターンシップ生(大学生)が感じている北海道の課題

2Pには議会Q&Aのコーナーも!!!